

わが地区の安全安心¹⁶ | うちの地区ではこ～んな取り組みをしています！

自主防災や河川・水路の美化など、地区で取り組んでいる活動を、リレー形式で紹介してもらいます。今回は横町です！



より安全・安心な災害時対応を目指して

横町地区長 梅津 宏明

横町地区の自主防災会は平成24年4月に発足し活動を続けています。要支援者の円滑な避難のため、総務担当と民生委員の面談による実態把握や避難等のお手伝いをしていただく「防災委員」制度の構築をまいりました。令和4年8月3日の豪雨時には自主防災会一時避難所であるむつみ館に24人（避難要支援者1名含む）が避難しました。積み重ねて来た自主防災会の取り組みが生かされた一方で課題も浮き彫りになりました。

その一つが通常の避難所では対応が難しい要支援者が存在するということでした。この課題を解決するため、令和5年8月にリバーヒル長井と「災害発生時における横町要支援者施設内受け入れに関する協定」を結び、水害等による避難指示発令時に要支援者をリバーヒル長井の施設に受け入れてもらえることになりました。今後は、まだ実施したことがない避難訓練等の実施などに取り組んでまいります。

災害発生時における横町要支援者施設内受け入れに関する協定書（抜粋）

（抜粋）
 社会福祉法人長井弘徳会介護老人保健施設リバーヒル長井（以下「甲」という。）と、横町地区自主防災会（以下「乙」という。）は次の通り協定を締結する。

（目的）
 第1条 この協定は、甲、乙が災害発生時に連携、協力し、横町地区要支援者の施設内受け入れと救護を目的とする。

（甲が行う業務）
 第3条 甲は次の業務を行う。
 (1) 災害時、乙の要請により横町地区要支援者を施設内受け入れ、食事、医療、介護等の必要なサービスを提供する。
 (2) 災害時、乙の要請により横町地区要支援者の送迎を行う。
 (乙が行う業務)
 第4条 乙は次の業務を行う。
 (1) 横町地区要支援者を特定し、台帳を作成する。
 (2) 平常時、甲に対し横町地区要支援者の支援に必要な情報を提供する。
 (3) 災害発生時、横町地区要支援者台帳に基づき、施設内受け入れ要請を行う。

リバーヒル長井との協定書（抜粋）

（次回は幸町です）

まちづくりひとづくり みなくう～る

発行／長井市中央コミュニティセンター 編集／中央コミセンだより編集委員会
長井市屋城町6-53 TEL・FAX (0238) 84-5869 E-mail: chuou@nagai-community.com

第164号
（令和6年10月1日発行）



子育て支援事業「夏まつり交流会」

長井市中央コミュニティセンター & 長井高等職業訓練校 合同

交流センター ふらりまつり

2024
10/27
Sunday
9:00～15:30

スポーツ体験、ものづくり、展示&発表、おいしいものいっぱい

今年もこの季節がやって来ました！中央コミセンで活動するスポーツやクラフトの教室の体験コーナー、職業訓練校のものづくり体験、手話での紙芝居やふれあい茶会、地域の子どもの作品展示に発表、怖くて楽しい子ども会のお化け屋敷、キッチンカーやテントでは美味しいものも販売しますよ。たくさんのご来場をお待ちしています！

*内容は変更になる場合があります。

ふらり学講座×ふるさと史跡めぐり合同事業
長井市制70周年！

「70年前の街並みと比べて歩こう」(仮)

見慣れた街並みも約70年前は今は少し違ってはいたはず。想像タイムスリップで歩いてみましょう！

日時：令和6年11月10日(日)
午前9～12時(予定)

会場：交流センターふらり集合

講師：遠藤倫夫さん

定員：20名程度(先着)

対象：小学生以上ならどなたでも

申込：中央コミセン(電話84-5869)



夏! みんなが主役の

笑タイム

この夏も、中央コミセンはたくさんの笑顔であふれました。子どもから年配の方まで、それぞれが主役になって、暑い夏の活動を楽しく盛り上げてくださいました。元気いっぱい「夏の笑(ショー)タイム」を紹介します。

いきいき百歳体操

編集後記

今年の夏も記録に残る暑い夏でしたね。そんな中、大勢の方々の協力を得て数々の行事を行うことができました。ありがとうございました。参加して下さったみなさんのたくさんの笑顔を見るたびに、事業に関わったうれしさを感じます。この秋もさらに盛り上がるような企画を計画しています。みなさんの参加をお待ちしています。

コミセンだより編集委員 佐藤 和子

中央コミセン★スローガン
行くべ「ふらり」へ! みんなでつくっぺ長井のまち



Instagram



Facebook

子育て支援事業

夏まつり交流会 7/28



何回も挑戦する子もたくさんいました。

また、最近の中央コミセン事業には、中学生・高校生のボランティアがたくさん参加してくれて、どの場面でも大活躍！ちびっ子たちを上手に導いてくれるだけでなく、率先して裏方の仕事もこなしてくれます。まさに、子どもから大人までみんなが主役の夏まつりになりました。

「スーパーボール取れた！」「もう1回やりたい！」子どもたちの元気いっばいの声が響いた、夏休みの一大イベント夏まつり交流会を7月28日（日）に開催しました。当日は、雨の心配があり、会場をふらりの中に移しましたが、子どもたちはどの遊びでも楽しそうに過ごしていました。「スーパーボールすくい」では、ポイの紙がやぶれるまで夢中になってボールをすくい、いくつもゲットする子や、



親と子の季節の体験事業

カブトムシを育てる教室

5/11



7月21日には、第2回「成虫の育て方教室・カブトムシちからくらべ大会」を開催しました。参加者はさらに増え、34家族74名と大盛況でした。

「カブトムシちからくらべ大会」も熱く盛り上がりました。子どもたちの熱戦にカブトムシも気づいたのか、頂上まで行くと飛んで行ってしまうことも何度かあり、みんなを驚かせました。競技役員として中高生ボランティアが協力してくれました。

第1回「幼虫をさがして育ててみよう」が5月11日に19家族48名の参加で行われました。

エコファーム長井の梅津博之さんから、幼虫のさがし方、飼育の仕方、観察方法などをお聞きし、幼虫の採集を行いました。木くずをこんもりと堆積した土の中から幼虫を見つけると、うれしそうに飼育ケースに入れていました。なかなか見つからない子に幼虫を分けてあげたり、一緒に探してあげたりする子も見られました。



7/21

7/31 8/1 夏休み 学びと楽しみひろば

今年も2～6年生までの23名の参加で「学びと楽しみひろば」を開催することができました。退職教職員の方、中高生ボランティア、コミセンの自主教室の方々のたくさんのお力をお借りして充実した2日間になりました。

学びのひろばでは、持ち寄った課題や作文、絵などに積極的に取り組んでいました。高校生のお兄さんに数学の内容を質問して、丁寧に解説してもらっている子もいました。楽しみひろばでは、2日間で10種類の体験が行われ、それぞれが選んだスポーツや作品の製作に熱中していました。今回は初めてのeスポーツの体験もあり、5名の小学生がVRで野球に挑戦していました。



スライム作り

〈小学生の感想〉

- ・先生がきがるにはなしかけてくれて とてもうれしかったです！ばんきょうもクイズもだしてくれて、とっても楽しかったです！らいねんもきたいです！（4年生）
- ・ちがう学年の人や、中高生ボランティアの人と楽しく活動できました。たくさん話しかけてもらったのでうれしかったです。中学生になったらボランティアとして参加したいです。（6年生）

毎週
火曜

いきいき百歳体操



毎週火曜日の9時30分から10時10分まで、楽しく無理なく体操をしています。予約不要で参加費は無料です。10回参加した方にはすてきなプレゼントもあります。元氣な百歳を目指して一緒に体操をしましょう！！

〈参加者の感想〉

- ・89歳。100歳まで元気にいたい。
- ・あまり長時間で無いのが大変に良い。週1回は体調に非常に良い。
- ・「継続は力なり」をモットーにこれからも参加します。
- ・毎回楽しみに参加しています。お友だちもできて今は生活の一部になっています。
- ・参加して70週以上になります。同世代のみなさんと話すのも楽しく、体と心の健康の維持ができると感謝しています。
- ・週に1度の楽しみです。100歳まで通えたらいいな。
- ・100歳以上長生きしちゃうかも！
- ・気楽に参加できて無理なく体調もいいです。
- ・米寿の祝いをしてもらった身としては、楽しく身体を動かすことができる事は本当に幸せです。

中央コミセン 市民向け講座 開催中!



7/17

寄せ植え

花ショップポピーの齋藤憲幸さんを講師にお迎えして、初めての方から毎年参加されている方まで、市内8名の参加者が寄せ植えを学びました。

夏の暑さや蒸れに強い植物やそれぞれの植物の配置、メンテナンスについて講師の先生に丁寧に教えていただき、質問も気軽に飛び交う和やかな雰囲気の中、皆さん手際よく作業を進めていました。

講座の時間はあっというまに過ぎ、この夏の暑さを忘れるような、涼しげでかつ華やかな寄せ植えができあがりました。

昨年度好評だった「おやすみ前の筋トレ&ストレッチ」講座。今年も健康運動指導士の梅津順子さんを講師にお迎えして、12名の参加者とにぎやかに開講しました。

講師の先生に適度な運動の大切さについて教えていただきながら、日頃使わない筋肉を意識して動かし、ストレッチで体を伸ばして夏の疲れもクールダウン。

楽しい雰囲気の中、目いっぱい体を動かした後は、身も心もほぐれ心地よい疲れに包まれました。

3回の講座を終えた後も無理なく続けていきたい!という声も聞かれ、充実した時間となりました。



9/6

9/13

9/20

おやすみ前の 筋トレ&ストレッチ



8/23

8/30

9/7

しっかり準備で安全登山

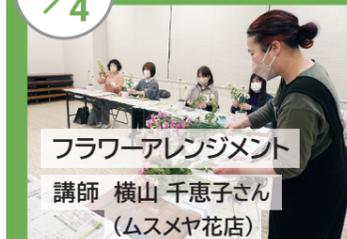
長井市山岳遭難救助隊長の佐藤和典さんを講師にお迎えして、今年度新たに開講した「しっかり準備で安全登山」。登山はほぼ初めてという方から月に2,3回は登るという方まで、7名の参加者が集まりました。

2回の講座では、安全に登山を楽しむための心得や準備、基本的な地図読み、スマホの活用方法等について熱心に指導していただき、参加者も真剣に聞き入っていました。

参加者のスキルを考慮し、登る山は頭殿山に決定!9月7日、実践登山に挑戦しました。天候にも恵まれ、講座で学んだことを実践しながらの楽しい登山となりました。

10月も楽しい講座がぞくぞく開講します!

10/4



フラワーアレンジメント
講師 横山 千恵子さん
(ムスメヤ花店)

秋を彩る、素敵なフラワーアレンジメント・寄せ植えをつくってみませんか?

*いずれも 開催時間 19:00 ~
募集人数 10名程度
材料費 2,000円



寄せ植え
講師 齋藤 憲幸さん
(花ショップポピー)

10/16

7/17 9/11 やんちゃ放課後ひろば

〈7月会〉福祉体験
〈9月会〉おにごっこ



福祉体験

中央地区の放課後子ども教室として、今年は7回の活動を予定しています。7月には長井市社会福祉協議会の方にご指導いただき「きみにもできるよボランティア~目が見えないってどんなこと?」を行いました。目が見えない・見えにくい人のことについて考え、点字で名刺を作りました。

9月はみんな大好き「おにごっこ」。約50名の児童に参加してもらい、「アリさんのおひっこし」「けいどろ」の2つに挑戦しました。どんな活動でも子ども達は一生懸命に楽しめます。放課後の安全な遊び場として、地域のみなさんと一緒に続けています。

畑の楽耕(がっこう) 夕暮れマルシェに参加しました 8/31

朝に畑で収穫した野菜に値札をつけて準備完了!旧長井小学校第一校舎で行われたマルシェに参加しました。子ども達の笑顔と元気なかけ声が響き渡り、始まるとすぐにお客さまが、飛びっきりの笑顔で対応している姿を見て「凄いなあ」と感心しました。他のお店のことが気になりつつ、でも頑張って売らなきゃ!売ってから遊ぼう!という意欲が伝わり、予定よりもちょっと時間オーバーでしたが無事に完売。「やった~!」。最後まで諦めず、完売する目標が達成できて大変良い経験になりました。中学生ボランティアのお兄さん達も準備などを手伝ってくれてとても頼もしかったです。



親子であそぼう 肝だめし&縁日あそび 9/7

イクメン講座企画委員会による「親子であそぼう 肝だめし&縁日あそび」を中央コミュニティセンターで開催しました。企画委員会では、「親子で楽しい思い出づくりを」と、アイデアを出し合い、手作り感満載のイベントとなりました。18家族58名の参加者には、「大人もひやっとする程、怖さ満点でした」「子どもと一緒に楽しめて良かった」「子どもたちはハラハラドキドキだった」等の感想をいただき、初めての企画は大成功でした。



令和6年度「道路功労者」表彰 わとわ会(長井橋の植栽)



長井橋で植栽ボランティアを行っている「わとわ会」が、公益社団法人日本道路協会より「道路功労者」に選ばれ、置賜総合支庁西置賜地域振興局で渡部建設部次長より表彰が伝達されました。中央地区女性の会が始めた植栽活動を、会の解散後に引き継ぎ続けています。環境の変化などの様々な要因から、活動は今年を最後に終了することになりました。長井橋をこれまできれいな花で彩っていただきありがとうございました。